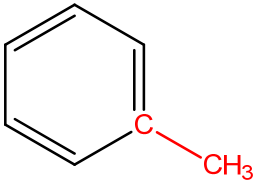
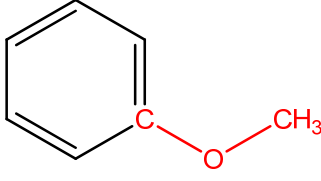


生態影響に関する化学物質審査規制／試験法セミナー（平成 25 年度）正誤表

場所※	誤（東京会場）	誤（大阪会場）	正（ホームページ掲載版）
5 頁上	優先評価化学物質の物質数：163	－（修正済）	160
19 頁下	発行；		発効：
51 頁上	Elendet		Elendt
－	生態毒性試験実施にあたっての留意点：「ミジンコ繁殖試験での産まれた異常個体の扱い」というスライドを一枚追加しました（大阪会場では追加資料として配付済）。		
59 頁上	有害性クラス 4：0.1<PNEC≤0.1 mg/L		4：0.1<PNEC≤1 mg/L
62 頁上			
69 頁	改訂		改定
70 頁	1992 パラグラフ 6 内 1 文目：between 60 and 100 2013 パラグラフ 7 内 1 文目：>60		between 60 and 100 >60
75 頁	2013 パラグラフ 28 1 文目：the number of larvae or juvenile fish		the number of larvae or juvenile fish
79 頁	Test conditions:1992 から 2013 の改訂で substance が chemical に変更された箇所をマークしました。		
87 頁	2008 パラグラフ 5 (see paragraph 44) を削除し、2012 パラグラフ 5 に (see paragraph 44) を追加しました。		
88 頁	2008 注釈 <sup>1</sup> 3 行目：species of <i>Daphnia</i>		species of <i>Daphnia</i>
89 頁	2012 パラグラフ 16 最終行：seaweed extract (10)		seaweed extract (10)
93 頁	2012 パラグラフ 35 (ii) (iii)：LOEC and/or NOEC		LOEC and/or NOEC
97 頁	2012 パラグラフ 51 2 行目：number of living offspring		number of living offspring
97 頁	2012 パラグラフ 51：inadvertently <sup>3</sup> 以降の文章（during the test～）を追加しました。		
101 頁	2012 where appropriate the Lowest～の文章：effect could be expected to be detected		effect could be expected to be detected
102 頁	LOEC：2008 から 2012 の改訂で must が should に変更された箇所をマークしました。		

※：東京会場及び大阪会場での配付資料